

① 次のデータは、10人の生徒がハンドボール投げを行った結果である。

26, 28, 25, 32, 32, 28, 32, 30, 35, 32 (単位は m)

このデータの平均値はア m, 中央値はイ m, 最頻値はウ mである。

また、このデータの範囲はエ m, 四分位範囲はオ mである。さらに、この

データの分散はカ , 標準偏差はキ mである。

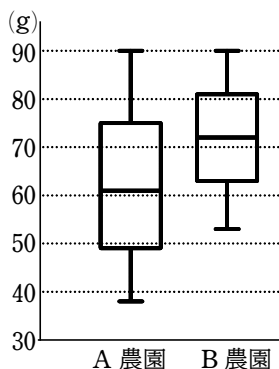
② 右の図は、A農園とB農園で収穫された同じ品種の

みかん300個ずつの重さのデータの箱ひげ図である。

この箱ひげ図について述べた文として正しいものを、

次の①～③のうちから1つ選べ。

- ① 範囲は、A農園よりB農園の方が大きい。
- ② 中央値は、A農園よりB農園の方が小さい。
- ③ 四分位範囲は、A農園よりB農園の方が小さい。



③ A組からC組の各組30人の生徒

に対して理科のテストを行った。

右の図は、組ごとに理科のテストの得点を箱ひげ図にしたものである。

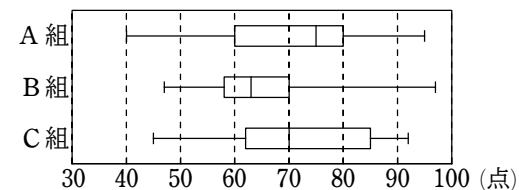
(1) この箱ひげ図について述べた文として誤っているものを、次の①～③のうちから1つ選べ。

ア

- ① A, B, Cの3組全体の最低点の生徒がいるのはA組である。
- ② A, B, Cの3組のうち、範囲が最も大きいのはB組である。
- ③ A, B, Cの3組のうち、四分位範囲が最も大きいのはC組である。

(2) C組の箱ひげ図のもとになる得点をヒストグラムにしたとき、対応するものを、次の

①～③のうちから1つ選べ。 イ



A組からC組の理科のテストの箱ひげ図

